

伊予銀行



伊予銀行の概況



～ 20年4月に休日営業のインストアランチ「エミフルMASAKI支店」がオープンしました ～

伊予銀行のプロフィール



本店所在地 愛媛県松山市
創業 明治11年3月15日(第二十九国立銀行)
創立 昭和16年9月1日
資本金 209億円(発行済株式総数 323,775千株)
従業員数 役員 22人、職員 2,806人(臨時を除く)
拠点数 国内 149か店(出張所7を含む)、海外1か店(香港)
駐在員事務所2か所(ニューヨーク、上海)
外部格付 AA-(安定的) : 格付投資情報センター(R&I)
A-(ポジティブ) : スタンダードプアーズ(S&P)

おかげさまで伊予銀行は
平成20年3月15日に
創業130周年を迎えました

連結自己資本比率(国際統一基準) 11.64%
連結子会社数 13社
連結従業員数 職員 (臨時を除く) 3,005人

(※平成20年3月末現在)



伊予銀行の営業基盤（店舗ネットワーク）



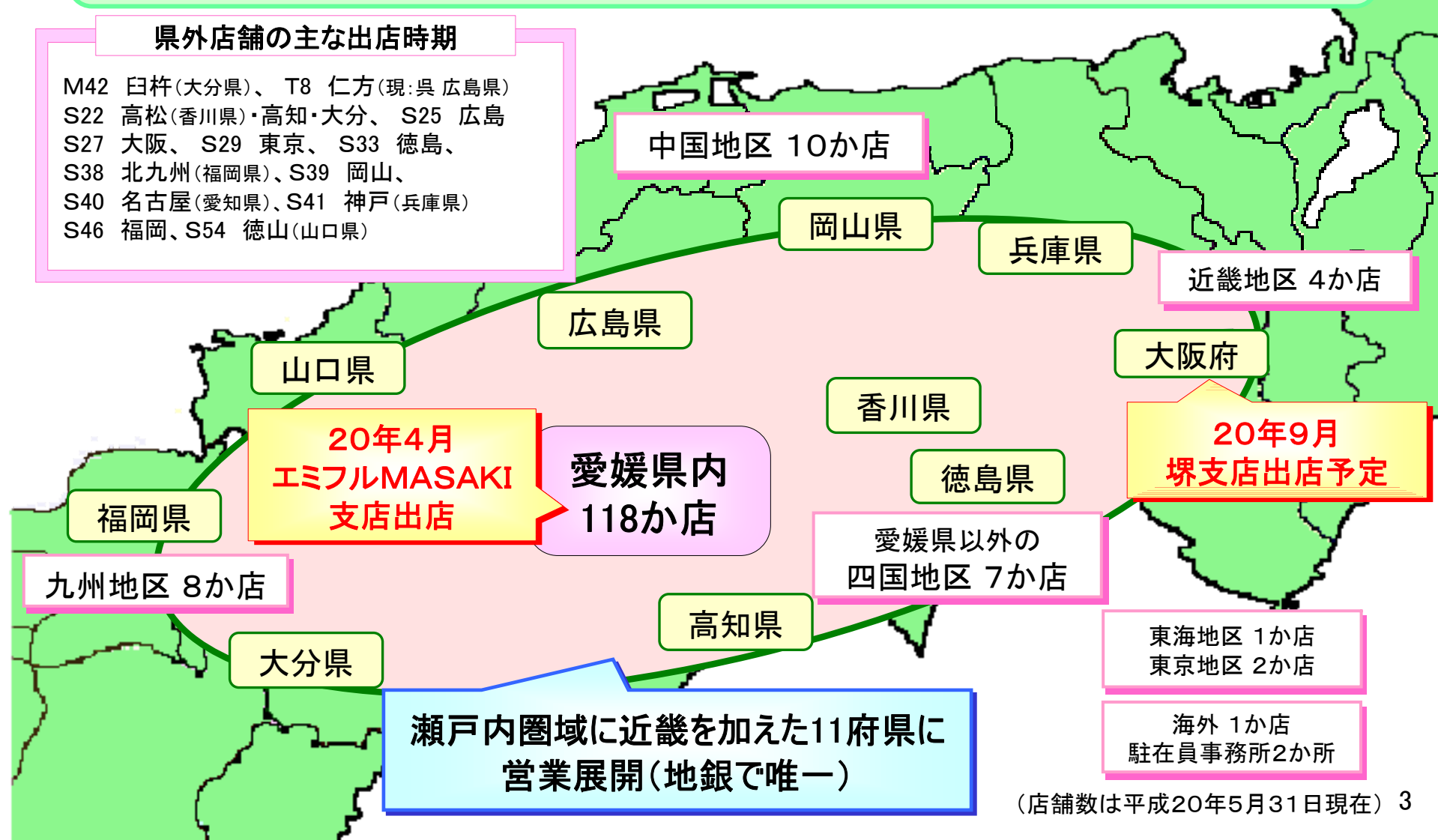
伊予銀行

- 瀬戸内圏域＋近畿・名古屋・東京に店舗配置（13都府県）

古くから瀬戸内に根ざした地銀第1位の広域店舗ネットワーク

県外店舗の主な出店時期

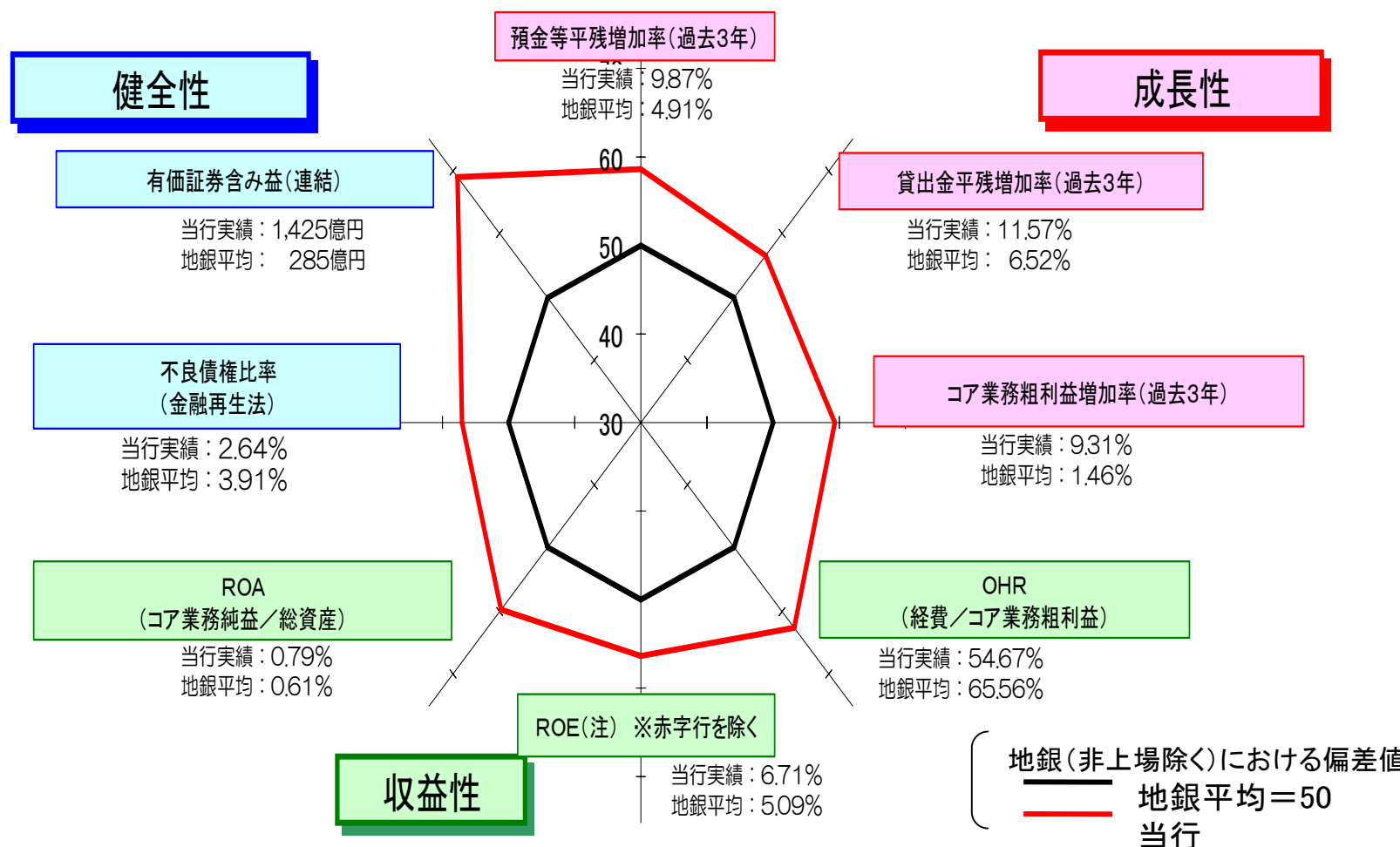
M42 臼杵(大分県)、T8 仁方(現:呉 広島県)
S22 高松(香川県)・高知・大分、S25 広島
S27 大阪、S29 東京、S33 徳島、
S38 北九州(福岡県)、S39 岡山、
S40 名古屋(愛知県)、S41 神戸(兵庫県)
S46 福岡、S54 徳山(山口県)



（店舗数は平成20年5月31日現在） 3

伊予銀行の財務面の特長（19年度）

● 全項目でバランス良く地銀平均を上回っております



(注)ROE計算上の分母は、「純資産の部合計」から「その他有価証券評価差額金」を控除したものを使用

株主さまの状況と配当の推移

- 株主数の地域別構成比における
愛媛県内の株主さまは、約8割 となっております
- 21年3月期は、普通配当を8円 とする予定です

外国人
1.0%

< 株主数地域別構成比率 >

県外
21.6%

愛媛県内
77.4%

20年3月末の
株主さま
15,178先

配当の推移

15/3期
5.0円

16/3期
5.0円

17/3期
6.0円

18/3期
7.0円

19/3期
7.5円
(記念0.5円)

20/3期
8.0円
(記念1円)

21/3期予定
8.0円
(普通配当)

当行株価の推移

- 当行株価は堅調に推移しており、上場している地方銀行のうち、平成20年6月末時点の株価水準は第4位、株式時価総額は第7位となっております

< 当行株価と日経平均株価の推移 >

